

## ■ゾーニング A案（道の駅を南側に配置した案）

### ○前提条件

- ・「セブンイレブン」を新設する道の駅に統合
- ・南側エリアの「トイレ」は既設を利用
- ・町道門田支線を廃止し、道の駅敷地として利用

### <想定施設規模>

建築面積：約1400㎡  
 延べ面積：約2100㎡  
 平屋建て（一部2階建て）

### ○ゾーニングの考え方

- ・道路計画案①・②によって渋滞緩和、敷地の有効活用を図る
- ・ICや国道191号線から道の駅の建物や広場を視認できるように国道191号線側に道の駅の機能を配置
- ・「北側エリア」に屋内施設、遊具など森林を活かした遊びエリアを配置
- ・「南側エリア」には、太田川及び上殿さくら公園との一体的な利用ができる屋外施設（BBQ広場やRVパーク）を配置
- ・「北側エリア」と「南側エリア」をつなぐ散策路を配置

○道路計画条件  
 道路構造令における道路の区分：第3種道路 第3級  
 設計速度：30km/h  
 幅員：7.5m（路肩0.75m×2+幅員3m×2）  
 勾配：約7%

### 道路計画案②

- 国道191号線の渋滞緩和のために下記計画を実施
- ・左折専用の駐車場出入口を整備し車両の滞留時間を短縮
  - ・町道上殿線から町道門田線を接続する車路を整備することで駐車場出入口までの滞留長を確保
- ※車路の位置づけは要協議（町道or敷地内通路）



**北側エリア**  
 道の駅による賑わいの創出  
 安芸太田らしい自然を活かしたエリア

**道路計画案①**  
 敷地を一体的に有効活用するため、  
 町道門田線の国道191号線接続位置を東側に移設

**南側エリア**  
 太田川の眺望を活かしたエリア  
 (さくら公園の利用も促進)

- <凡例>
- 国道
  - 町道
  - 車両動線
  - 車両動線

※導入機能の規模、駐車場規模等によって各エリアの大きさは増減します  
 ※外構は参考イメージになります

工事名	道の駅来夢とごうち周辺施設再整備基本計画		
図面名	道路計画平面図		
年月日	2021年10月		
縮尺	A3 S=1/1000	図面番号	
	A1 S=1/500		
会社名	パシフィックコンサルタンツ株式会社		
事業者名	広島県安芸太田町		

## ■ゾーニング B案 (道の駅を北側に配置した案)

### ○前提条件

- ・「セブンイレブン」を新設する道の駅に統合
- ・南側エリアの「トイレ」は既設を利用
- ・町道門田支線を廃止し、道の駅敷地として利用

### <想定施設規模>

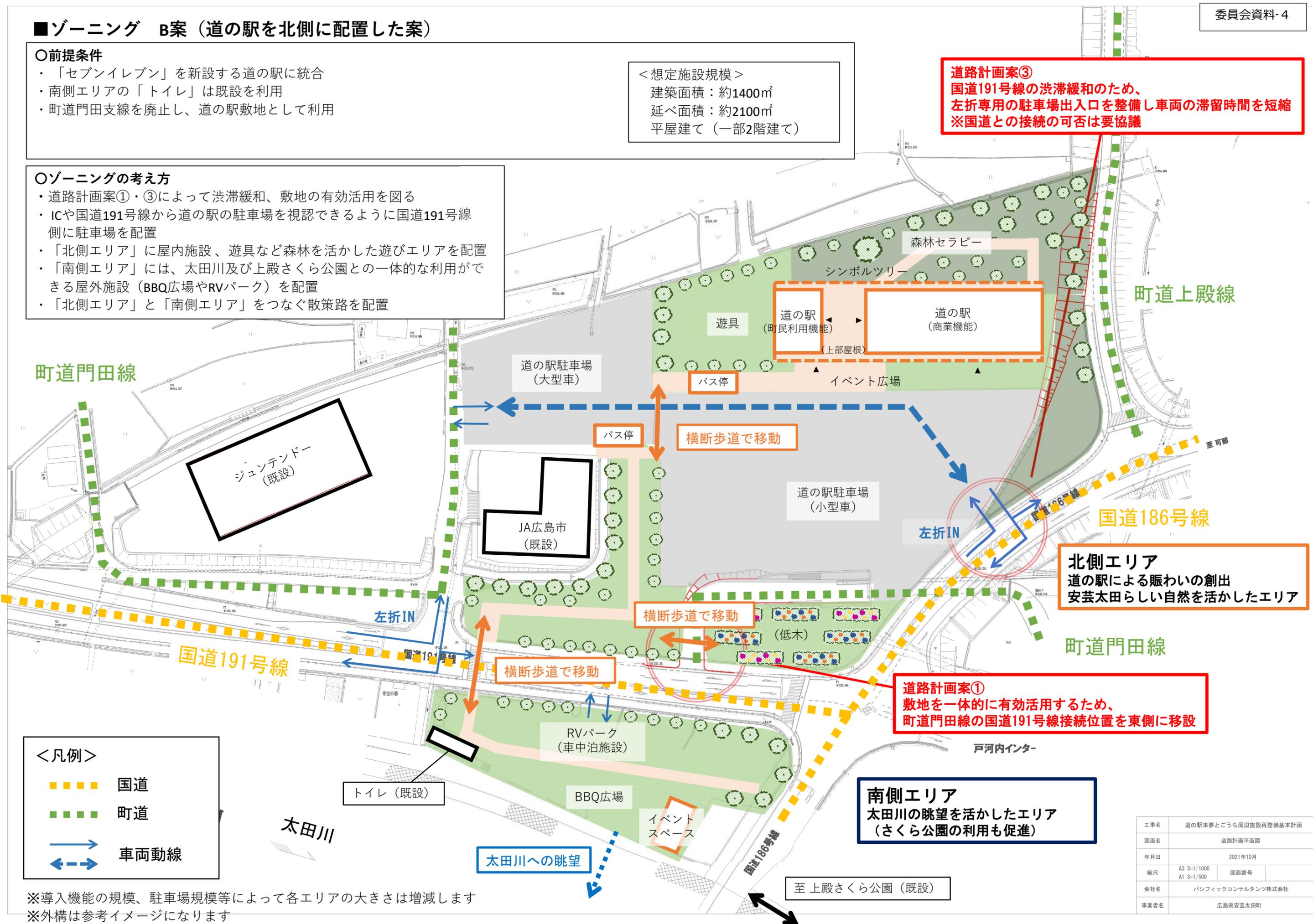
建築面積：約1400㎡  
 延べ面積：約2100㎡  
 平屋建て（一部2階建て）

### 道路計画案③

国道191号線の渋滞緩和のため、  
 左折専用の駐車場出入口を整備し車両の滞留時間を短縮  
 ※国道との接続の可否は要協議

### ○ゾーニングの考え方

- ・道路計画案①・③によって渋滞緩和、敷地の有効活用を図る
- ・ICや国道191号線から道の駅の駐車場を視認できるように国道191号線側に駐車場を配置
- ・「北側エリア」に屋内施設、遊具など森林を活かした遊びエリアを配置
- ・「南側エリア」には、太田川及び上殿さくら公園との一体的な利用ができる屋外施設（BBQ広場やRVパーク）を配置
- ・「北側エリア」と「南側エリア」をつなぐ散策路を配置



**北側エリア**  
 道の駅による賑わいの創出  
 安芸太田らしい自然を活かしたエリア

**道路計画案①**  
 敷地を一体的に有効活用するため、  
 町道門田線の国道191号線接続位置を東側に移設

**南側エリア**  
 太田川の眺望を活かしたエリア  
 (さくら公園の利用も促進)

**<凡例>**

- 国道
- 町道
- 車両動線
- 車両動線

※導入機能の規模、駐車場規模等によって各エリアの大きさは増減します  
 ※外構は参考イメージになります

工事名	道の駅来夢とごうち周辺施設再整備基本計画		
図面名	道路計画平面図		
年月日	2021年10月		
縮尺	A3 S=1/1000	図面番号	
	A1 S=1/500		
会社名	パンフィックコンサルタンツ株式会社		
事業者名	広島県安芸太田町		

# ■ゾーニング 参考案 (JA広島市を統合・町道門田線を廃止することで敷地全体を有効活用+渋滞緩和のため西側に車両出入口を整備した案)

## ○前提条件

- ・「セブンイレブン」及び「JA広島市」を新設する道の駅に統合 (A・B案に比べ「JA広島市」の解体・新設費(約4.9億円)+西側車両出入口整備費が増)
- ・町道門田線の一部(三國屋工場からジュンテンドーへ向かう道路・ジュンテンドーとJA広島市間の道路)及び町道門田支線を廃止し、道の駅敷地として利用 (町道門田線の一部を廃止するため機能保証が課題)
- ・南側エリアの「トイレ」は既設を利用
- ・町道門田支線を廃止し、道の駅敷地として利用

<想定施設規模>  
 建築面積：約2000㎡  
 延べ面積：約3100㎡  
 ※JA広島市約1000㎡を含む(概算)  
 平屋建て(一部2階建て)

**道路計画案④**  
**国道191号線の渋滞緩和のために下記計画を実施**  
 ・国道191号線の右折専用レーンを延長することで滞留長を確保  
 ・町道上殿線から国道191号線を接続する車路を整備することで駐車場出入口までの滞留長を確保  
 ※車路の位置づけは要協議(町道or敷地内通路)  
 ※ジュンテンドー北側の道路幅員が不足(2.4m程度)しており車路整備のためには北側用地の買収やジュンテンドー移転の協議が必要

## ○ゾーニングの考え方

- ・道路計画案④によって渋滞緩和、敷地の有効活用を図る
- ・ICや国道191号線から道の駅の建物や広場を視認できるように国道191号線側に道の駅の機能を配置
- ・道路から駐車場を視認しやすいように国道186号線側に駐車場を配置
- ・「北側エリア」に屋内施設、遊具など森林を活かした遊びエリアを配置
- ・「南側エリア」には、太田川及び上殿さくら公園との一体的な利用ができる屋外施設(BBQ広場やRVパーク)を配置
- ・「北側エリア」と「南側エリア」をつなぐ散策路を配置

○道路計画条件  
 道路構造令における道路の区分：第3種道路 第3級  
 設計速度：30km/h  
 幅員：7.5m(路肩0.75m×2+幅員3m×2)  
 勾配：約7%



**北側エリア**  
 道の駅による賑わいの創出  
 安芸太田らしい自然を活かしたエリア

**南側エリア**  
 太田川の眺望を活かしたエリア  
 (さくら公園の利用も促進)

<凡例>  
 ■■■■ 国道  
 ■■■■ 町道  
 → 車両動線  
 ⇄ 車両動線

※導入機能の規模、駐車場規模等によって各エリアの大きさは増減します  
 ※外構は参考イメージになります

工事名	道の駅来夢とごうち周辺施設再整備基本計画		
図面名	道路計画平面図		
年月日	2021年10月		
縮尺	A3 S=1/1000	図面番号	
	A1 S=1/500		
会社名	パシフィックコンサルタンツ株式会社		
事業者名	広島県安芸太田町		